

第93回運営推進会議 議事録

日時 令和5年6月23日(金)(書面)

出席 ご家族代表1名、地域有識者1名、坂戸市西部地域包括支援センター職員1名、シャローム・グループホーム所長1名

運営状況報告 (令和5年6月23日現在)

1、利用状況

入居者状況 18名 (男性 2名、女性 16名) ひだまり 9名 (男性 0名、女性 9名)  
ほがらか 9名 (男性 2名、女性 7名)

介護度/年齢	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
95～99			1	2	1		4
90～94			3	3			6
85～89				1	1	1	3
80～84			2		1		3
75～79			1	1			2
～74							0
	0	0	7	7	3	1	18

入居期間	～6か月	6～11か月	1～3年	3～5年	5～10年	合計
人数	2	0	7	8	1	18

入退所状況 R5.4～R5.6 入退所はありません

利用状況 (令和3年5月28日現在)

入居者状況 18名(男性 3名、女性 15名) ひだまり 9名 (男性 1名、女性 8名)  
ほがらか 9名 (男性 2名、女性 7名)

介護度/年齢	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
95～99			1				1
90～94			4	5	2		11
85～89		1		1			2
80～84			1				1
75～79		1	1	1			3
～74							0
合計		2	7	7	2	0	18

  

入居期間	～6か月	6～11か月	1～3年	3～5年	5～10年
人数	3	2	9	4	0

2、入所待機者(延べ) 4名 入所問合わせ 0件

→ 5月末 入所申込者・家族様に入所意向を再確認するお知らせを送付。4件中2件意向取り下げ。2件未回

3、ご利用者関係 (主なところ)

骨折事故(坂戸市に報告しています)

- 令和5年4月22日 4:20 居室ベッドの向かい側の窓際に右側を下に転倒されている。  
その後の受診にて右腕橈骨・腰椎2番との診断ある。
- 令和5年5月25日 7:00 ベッドセンサーコールで訪室すると居室ベッド脇で右側を下に転倒されてる。  
痛み訴え有り病院を受診。右大腿骨頸部骨折との診断にて入院。6/12退院。6/19肺炎にて入院される。
- 令和5年6月6日 ベッドからの起上り時等に「痛い」を訴えあり経過観察。痛み続き受診、腰椎2番圧迫骨折と診断  
右手首と腰に痛みがあると言われる。看護師に電話報告後は看護師の観察まで居室で過ごされる。  
期間中に転倒はみられていない。
- 令和5年6月5日 20:00 椅子から立ち上がりられ歩行。方向転換をされた際に尻もち転倒される。座布団センサーの対応していたが他の方の介助中にてすぐに対応できなかった。6月6日 Dr.の回診あり。6月10日 痛み続き受診  
胸椎12番の圧迫骨折。2週間のベッド安静となる。